



龍色欲夜咲





……まったく

僧や忍や妖怪どもを
いくら斬ったところで
ろくな金子も持っておらぬ故

手っ取り早く路銀を
稼ごうと吉原まで
客をとりに参ってみれば

まさか初夜の相手が
貴様とはのう乱成よ

坊主が遊郭巡りとは
聞いて呆れるわ

ギシ...



陣九朗……おまこそ
このような所で何をしておる

百姫の身体で遊女の
真似事とは……
何と浅ましきことよ

ふんっ
その身体を買いに
来た身で説教とは
片腹痛い……

儂とて女の快楽が
どのようなものか
ことだしのう

どうしたか？
抱かぬのか？

貴様が儂を組み伏せる
機会などもう二度と
巡ってこぬやもしれぬぞ？

陣九郎
：よかろう

そうまで申すなら
お主の身体を存分に
翫り尽くして

五体の隅まで
儂の味を覚えこませて
やろうではないか

ん……っ



どれ：お主を
抱く前に一発を
抜いてもらおうか



なっ…

多少痛に障るが
これ程の巨根を
見せられてはの…



まったく坊主には
勿体ないモノを
ぶら下げおるわ…



龟头だけではなく
玉や竿も念入りに
舌を這わすのじや

口淫など初めてのことで
はあるが
意外と：悪うない…



こん…
こうか？

先走りは少し生臭く
まだ肉の味だが
子種の方は如何様な
味がするの…



おっ…
そうじゃ
その調子じゃ

早う：
飲んでみとう
なっってきたわ…



陣九朗
口をすぼめ
吸いつけい

一滴残らず
お主の腸内まで
注ぎ込んでくれよう



射精しおったか：
随分と溜めておるわ：
この生臭坊主めが：

おお：：これは
まっこと綺麗に
飲み干しおったのう

まるで口から
孕まされておる
かのようにじゃ

ら：乱戒よ
そろそろ戯れは
よからうて

貴様ばかり
良い思いを
するでない：



しかしこれが精液：
喉に絡みついて
なんとも飲み辛いが



飲み下す際は
脳がとろけそう
えもいわれぬ味がし
おる

たかだか精飲でこれならば
膾炙たる心地であろう：
如何な



あのにっくき陣九郎が
卑しくも尻を突き出して
情けを請うとは……!!

わしももう我慢ならぬ
共に極楽へと参ろうぞ



もっ…と
ゆっ…くう…



ま…待て
乱戒…

この淫売
めがっ

ぬうう
どうじゃっ

儂とて…女の身で
交…わるのはあつ…
初めて…じゃぞ…



なんと…
これほどの
快楽とは…っ

ぐいぐいと
締め付け
来おるのうて

このように卑小な男に
成すままにされておる
というのに…何故
こうも盛るのじゃ…



かような名器は
わしも使った
覚えがないわっ

覚悟せい：
このまま臆奥に
わしの気をくれて
やろうではないか



いかん：今臆内などに
注がれば儂は…!!

やめよ乱戒：
この痴れ者が…!!

ええい
問答無用よ…!!





ああ……駄目じゃ

おっ……
出ておるぞっ
出ておるぞっ

どうじゃ
陣九朗よ……

わしの子種が
陣九朗の腔内に
なみなみと
注がれておるぞ……

うっ……

……っ

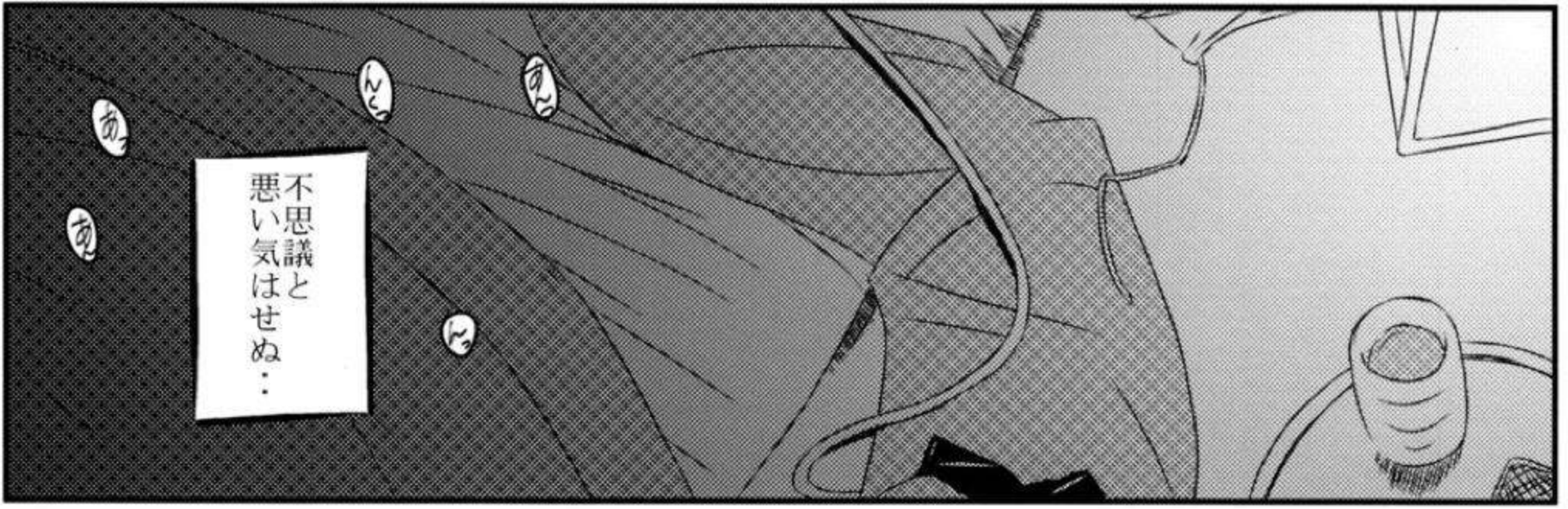
此奴の本気汁が
子宮に叩きつけられて
おるのがわかる……

まさに男を
啜えこむために
あるような体よ……

乱戒如きに抑え込まれ
ろくな抵抗もできず
ただ奴の射精を
受け入れるのみなどと

このような屈辱
本来なら耐え難い
はずであるうが

おお：肉壺がわしに
食いついてなかなか
離そうとせぬわ



不思議と
悪い気はせぬ：



陣九朗

随分と嬌声
きたのう

す…好きで
訳ではない：

その：わしも
本気でお主のことが
愛おしくなつて
きおつた：

思ひの他
儂此奴と
良体の相性
いらしいの

良いじやろう
陣九朗よ…



な：何を
馬鹿な
ことを…



ゆ：許せ
陣九朗よ……

今更：虫の
良い：ことを
言いおる：

今はお主のことが
好きでたまらぬ
のじゃ……

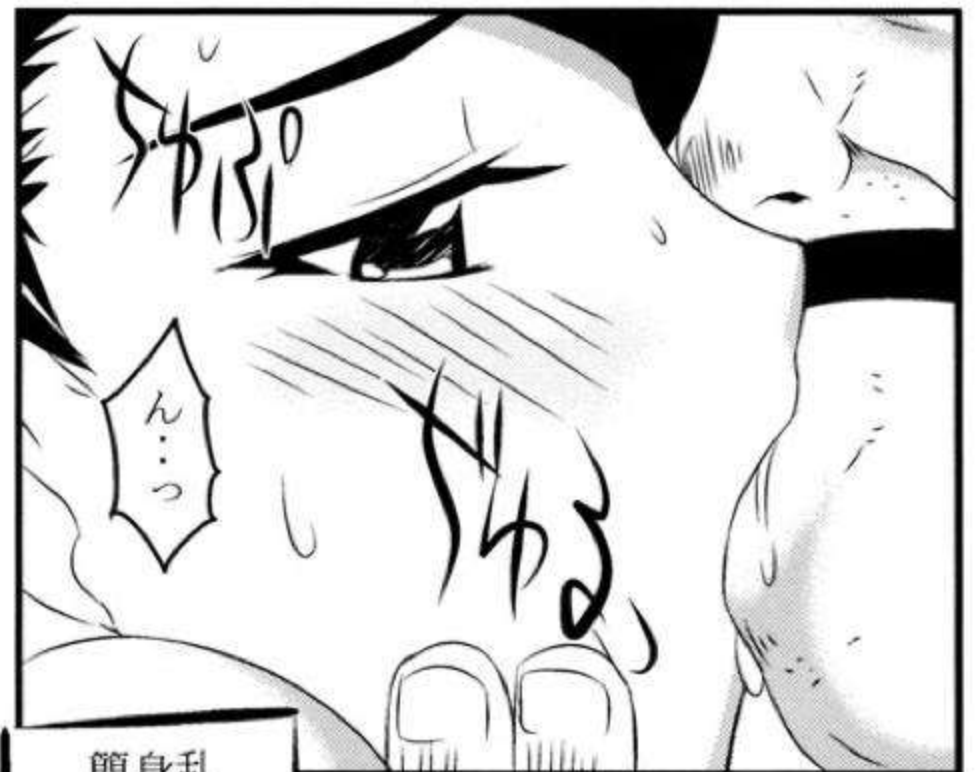


貴様は儂：を
憎んで：おった
であろう：っ



後ろから
いたすぞ……

あ……！



乱戒め一度や二度で
身体を許した程度で
簡単に惚れおつて：



まっ：たく：乱成よ
そんな：儂の膺
は具合が：良い：
んっ：のか？

先程から：ずっと
扱き続けておる
ではないか：

今の儂は人のことは
言えぬかの：

無論じゃ：
できることなら
ずっとこの柔肉に
包まれておりたい
ものじゃが：

さすがにわしも
そろそろ一発
出しようなっ
きおったわ：

情けないが此奴の肉棒に
すっかりされてしもうた：
躰けられてしもうた：

なん：っそうか：
ならば遠慮は
いらぬ：ぞ

そのまま貴様の
特濃汁で
種付けするが
良い：：



い・行くぞっ

わしと共に
達せよっ！

陣九朗：暫くは
この店におるのか？
わしも用事で数日は
近くにも居るのでな
また指名を：

そ、そうか：

お主とは
これきりか：

此奴め：
露骨に残念そうな
顔をしておって：

いや：馴染みの
口利きで一晩
間借りしたに過ぎぬ

日の出までは
まだ数刻はある故
もう少し稼いで
行くがの

明朝までなら
延長しても
良いぞ：？

む：無論じゃ
ならば今宵は
寝かせぬぞ！

まったく
現金な奴よの：









どうもどうも、みどり葵です。

というわけで朧村正であります。

思えばプリクラから全部このゲームはやってるんじゃないかって気がします。

・・・多分。

そんな中で個人的にはですが朧村正が一番面白かったのではないのでしょうか。

Wii のやった中でも一番面白かったです・・・が。

Wii で買ったのがこれでようやく三本目なんですよ。

本体は発売してちょっとした頃にはもう持ってたのになんということだ。

DS 持っているとソフトの傾向が被る気がするんですけど気のせいでしょうか。

今回の話自体は TS モノっぽく意識してやってみましたがどうでしょう。

なかなか描いて面白かったです。

しかし困ったことに乱戒の資料が手元になくて屏風とか公式とか探したのですが、

なんとどっちにも乱戒の姿がないという。

越後屋とか豆腐小僧とかが載ってるのに思い切り本編に絡む乱戒が何故。

まあそんなわけで知人に乱戒の資料ってないの?って聞いたら

「最後改心するのにエロ要員にするって最低ッスよ」

って言われました。

なんでその一言でそこまでわかるんだよエスパーかよ!

ちなみにこの話の乱戒は素人童貞ですぐ嬢に入れ込むタイプという設定です。

散々な扱いです。

でも描いて面白かったな乱戒。

あとしじょうさんにゲストを描いていただきました。あざっす!

そんなわけでまた宜しくお願いします。

ではでは。

朧色欲狂咲

2009.8.16 NF121

印刷・・PICO

みどり葵

<http://www.muse.dti.ne.jp/~midori/>

18歳未満の閲覧、無断転載等を禁じます。



©2004 NETA



朧色欲狂咲

©2006/11 NPIA1